

調布教会 教会学校 週報

2026年度 みことば

「主を喜びとすることこそ、あなたがたの力であるからだ。」ネヘミヤ記 8章10節c



テーマ 「 神様と仲良くなろう 」

教会学校礼拝プログラム

2026年 9月20日

前 奏
賛 美

「主のちからを」

お祈り

天の父なる神さま、ダビデが、神さまが共にいてくださることを喜んだように、私たちも、神さまがいつも一緒にいてくださることを覚えさせてください。学校で楽しいことがあったときも、友だちと一緒に喜べないときも、失敗して落ち込んだときも、私たちを見守ってくださっていることを信じてことができますように。
救い主であるイエス様のお名前によってお祈りいたします。アーメン

聖 書

サムエル記下6章17～19節 (旧約聖書p474)

交読詩編

交読詩編(19) 詩編139より p210

説 教

「 神さまが共にいてくださる喜び 」 八木真智子

ダビデはイスラエルの中心であるエルサレムへ「神の箱」を運び入れようとします。神の箱は、イスラエルの民にとって神さまが共にいてくださることを示す大切なしるしでした。しかし、運搬の途中で箱を支えようとしたウザが打たれて死ぬという出来事が起こり、ダビデは恐れ、箱を運ぶことを中断します。その後、神の箱が置かれたオベデ・エドムの家が祝福されたことを知り、ダビデは再び箱をエルサレムへ運ぶことを決意します。今度は神さまを恐れつつも、喜び踊りながら箱を迎えました。そして神の箱を天幕に安置し、いけにえをささげ、民を祝福します。そして民一人ひとりにパン、肉、干しぶどうを分け与えました。ダビデは、神さまが共にいてくださることを喜び、その喜びと恵みを自分だけのものにせず、民全体と分かち合ったのです。

暗唱聖句

ダビデは主の前に焼き尽くすいけにえと会食のいけにえを献げた。(サムエル記下6章17節b)

黙想タイム

賛 美

「神は私を救い出された」 21-452 番

献金と感謝の祈り 24-1

主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあがめさせたまえ。御国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救いいたしたまえ。
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

お知らせ

裏面に記載

賛 美

36 いまでかけよう

祝 福

八木浩史 牧師

後 奏

教会学校の課題 ① 「神の家族」として、調布教会に繋がろう、② 友のために祈ろう、
③ 災害や戦禍の中にある人々のために祈ろう、④ 調布教会創立 80 周年を祝おう。

今月・来月の予定			
9 月		10 月	
6 日	創立記念礼拝（主日礼拝での合同礼拝）	4 日	10 月のお誕生日会、世界聖餐日礼拝
13 日	9 月のお誕生会	11 日	絵本の読み聞かせ
20 日	絵本の読み聞かせ	18 日	主日礼拝との合同礼拝、保護者会
27 日	10 月の賛美練習、ね羊さんと御心探索	25 日	11 月の賛美練習、ね羊さんと御心探索 オーリーブコンサート、星野富弘展
本日のお知らせ ・今日は、絵本の読み聞かせがあります。 ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちしています。 ・教会に来られない時は、LINE を利用して家庭礼拝をお献げしましょう。			

メモ

<さんび>

主のちからを
主のちからを しんじてるから
どんなときも あきらめない
いのりはすでにきかれてる
だから かんしゃしようさんびしよう
ハレルヤ ハレルヤ
ハレルヤ ハレルヤ



神は私を救いだされた

1. かみはわたしを すくいだされた
しんじるこのみに おそれなどない
つくることのない いのちのみずを
あたいなく だれにもあたえられる

2. かみのみわざを せかいにしめし
とうといしゅのなを かたりつたえよ
たからかにうたえ せいなるかみは
われらのただなかに いてくださる

